

## ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	オフィスソフト実習Ⅱ	担当教員	橋本 祐二
		実務の経験)	有・無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科 1年	学期・区分	後期・必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・実習	単位数・時間	6単位・90時間
授業の概要	Microsoft Excelを使った業務は、データ加工、グラフ作成、アンケート作成、報告書関係の作成など様々なものがある。本授業ではこれらの操作を習得し、社会人として必要となるスキルを身に着ける。		
到達目標	Excelの基本的な操作技術を身につけ、自分の作りたいものをExcelを使って表現できる。 ・「マイクロソフトオフィス スペシャリストExcel 365&2019」電卓」の検定試験に合格する。		
使用教材等	よくわかるマスター Microsoft Office Specialist Excel 365&2019 対策テキスト&問題集」(O M 出版)		
授業計画			
第1週	Windowsの基本操作 エクスプローラーを開く、作業用フォルダーの作成、演習用ファイルのコピー、起動と終了、印刷、その他簡単なショートカットの確認。		
第2週	ブック内のデータ検索、ワークシートやブックの書式設定、ブックやウィンドウの表示変更、印刷設定、データのインポートについて実習する。		
第3週	ワークシート内のデータ操作、セルの書式、条件付き書式について実習する。		
第4週	テーブルの作成、編集、フィルター操作について実習する。		
第5週	セルの参照、数式中の参照、様々な関数の利用について実習する。		
第6週	グラフの作成、変更、書式設定について実習する。		
第7週	模擬試験 プログラム(第1回、第2回)		
第8週	模擬試験 プログラム 第3回、第4回)		
第9週	模擬試験 プログラム 第5回、ランダム問題)		
第10週	検定試験対策		
第11週	マイクロソフトオフィス スペシャリストExcel 365&2019 検定試験		
第12週	Excelの応用①		
第13週	Excelの応用②		
第14週	Excelの応用③		
第15週	後期期末試験		
第16週			
成績評価の方法	期末試験 50%、課題・検定試験の結果 40%、授業参加度 10%		
学生へのメッセージ	電卓ならびにオフィスソフトの技能は多くの職場で有用です。しっかり演習してMOSの資格取得を目指してください。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	タックスプランニングⅡ	担当教員 実務の経験)	田浦 学 有・無
対象学科 学年 コース	総合ビジネス学科 1年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数 時間	2単位 30時間
授業の概要	ファイナンシャルプランナーの項目の一つであるタックスプランニングについての知識を習得する。FP2級の範囲である所得税・法人税・消費税の仕組みについて理解し、問題演習を通して検定試験対策を行う。		
到達目標	FP3級・2級取得		
使用教材等	みんなが欲しかった！FPの教科書2級(TAC) みんなが欲しかった！FPの問題集2級(TAC) 過去問題、教員作成資料		
授業計画			
第1週	法人税の基本、益金、損金		
第2週	法人と役員取引、税額の計算		
第3週	法人税の申告と納付、決算書		
第4週	法人住民税と法人事業税、法人成りのメリットとデメリット		
第5週	消費税の基本、納税義務者		
第6週	税額の計算、消費税の申告と納付		
第7週	問題演習		
第8週	問題演習		
第9週	問題演習		
第10週	問題演習		
第11週	過去問題、予想問題		
第12週	過去問題、予想問題		
第13週	過去問題、予想問題		
第14週	過去問題、予想問題		
第15週	過去問題、予想問題		
第16週			
成績評価の方法	期末試験(50%)、検定試験結果(20%)、提出物(20%)、授業参加度(10%)		
学生へのメッセージ	FP技能検定の合格目指して頑張りましょう。社会人になってから自分が納める税金をイメージしながら学習にのぞんでください。		
実務経験			

## ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	リスクマネジメントII	担当教員	大森 弘美
		実務の経験)	有・(無)
対象学科 学年 コース	総合ビジネス学科1年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数 時間	2単位 30時間
授業の概要	ファイナンシャル・プランニング技能士 2級取得、ファイナンシャル・プランニング技能士 3級の復習。真のファイナンシャル・プランナーとは何かを考えながらリスク管理の全体像を学習する。		
到達目標	1. 健全で質の高いファイナンシャル・プランナーを目指す。 2. ファイナンシャル・プランニング技能士 2級取得。		
使用教材等	FPの教科書 (TAC出版)・問題集 2級 (TAC出版)		
授業計画			
第1週	ガイダンス 前期のふり返し および後期の目標 授業のゴールの共有をする		
第2週	セクション01 保険の基本		
第3週	セクション02 生命保険の基本と商品 生命保険のしくみ 生命保険商品		
第4週	セクション02 生命保険の基本と商品 生命保険商品 主な特約 その他の保険		
第5週	セクション03 生命保険契約		
第6週	セクション04 生命保険と税金 個人の生命保険と税金		
第7週	セクション04 生命保険と税金 法人契約の生命保険と税金		
第8週	セクション05 損害保険の基本と商品 損害保険のしくみ 損害保険商品		
第9週	セクション05 損害保険の基本と商品 損害保険商品		
第10週	セクション06 損害保険と税金		
第11週	セクション07 第三分野の保険		
第12週	後期末試験		
第13週	過去問 (2級FP技能士試験) 演習		
第14週	過去問 (2級FP技能士試験) 演習		
第15週	過去問 (2級FP技能士試験) 演習		
第16週			
成績評価の方法	3級FP技能士試験、2級FP技能士試験の結果、および、授業参加状況、後期末試験を勘案し、100点満点で評価する		
学生へのメッセージ	仕事で活用するイメージを持って受講してください。また、毎回目標を持って臨んでください。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	キャリアデザインⅡ	担当教員	橋本 祐二 大森 弘美・熊田 直哉
		実務の経験)	有・無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科 1年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	演習 講義	単位数・時間	4単位・60時間
授業の概要	自己理解・仕事理解を通して自分自身のキャリア（仕事を通してどう生きていか）を考える。 ワークショップ形式。		
到達目標	1. 自己を理解する。仕事を理解する。 2. グループワークで自分の立ち位置を理解する。		
使用教材等	未来ノート ペン字練習帳 時事問題に強くなる本 SP 試験問題集		
授業計画			
第1週	導入 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第2週	仕事理解 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第3週	仕事理解 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第4週	仕事理解 ケーススタディ 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第5週	マインドマップ 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第6週	人生の選択について 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第7週	履歴書作成 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第8週	求人票の見方 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第9週	エントリーシート作成 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第10週	モノづくり体験実習 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第11週	面接試験対策 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第12週	面接試験対策 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第13週	期末試験		
第14週	接遇実習 時事常識・業界研究・SP 試験対策		
第15週	まとめ		
第16週			
成績評価 の方法	授業参加状況 (35%) 期末テスト (30%) 提出物 (35%) 100点満点で評価		
学生への メッセージ	自分に合わせた目標を持って臨んでください。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	ビジネス実務Ⅱ	担当教員	熊田 直哉 渡辺 久美子
		実務の経験)	有・無
対象学科 学年 コース	総合ビジネス学科 1年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	2単位・30時間
授業の概要	これから社会人になるにあたり、社会人としての常識やマナー、ビジネスに関する基礎的な知識などを学習する。知識のみでなく、即戦力となる人材として社会に出ていけるよう技術を身につける。		
到達目標	ジョブパス3級を取得する。次年度に受験するジョブパス2級合格へ向けてのより高度なビジネス実務スキルを身につける。		
使用教材等	ビジネス能力ジョブパス3級公式テキスト公式試験問題集 要点と復讐 ビジネス能力ジョブパス2級公式テキスト公式試験問題集		
授業計画			
第1週	時事用語について自分の言葉で述べられるよう インターネットや新聞を利用して調べる。		
第2週	さまざまな表やグラフについて理解を深め、どのように見るのか利用するのかを身につける。		
第3週	例題を使用し、新聞の読み方を理解するとともに、解答するためのテクニックを身につける。		
第4週	例題を使用し、実務的な会話のやり取りを理解するとともに、解答するためのテクニックを身につける。		
第5週	例題を使用し、グラフや表の見方を理解するとともに、解答するためのテクニックを身につける。		
第6週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう 練習を行う 合格点を目指す。		
第7週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう 練習を行う 合格点を目指す。		
第8週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう 練習を行う 合格点を目指す。		
第9週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう 練習を行う 合格点を目指す。		
第10週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう 練習を行う 合格点を目指す。		
第11週	ジョブパス2級の学習に入る。 第1章 キャリアと仕事へのアプローチについて学習し、問題集を使用し理解する。		
第12週	第2章 会社活動の基本について学習し、問題集を使用し理解する。		
第13週	第3章 話し方と聞き方のポイントについて学習し、問題集を使用し理解する。		
第14週	第4章 接客と営業の進め方について学習し、問題集を使用し理解する。		
第15週	進級試験及びその解説。		
第16週			
成績評価の方法	進級試験60%、小テスト30%、授業参加度10%として100点満点で評価する。		
学生へのメッセージ	ジョブパス3級検定試験を受けます。合格できるように頑張らしましょう。		
実務経験	渡辺 久美子氏は、株式会社アシスト社長。司会業やマナー講座を業務として行っている。		

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	メンタルヘルスⅡ	担当教員	大河原里美 大森 弘美
		実務の経験)	有・無
対象学科 学年 コース	総合ビジネス学科 1年	学期 区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	演習	単位数 時間	2単位 30時間
授業の概要	本物のビジネスパーソンとして、心身の健康を意識し、心と体と頭のバランスを考え健康管理に気を配って働ける、自己管理ができる社会人になる土台作りを目的とする。専門家によるストレッチ、筋力トレーニング 華道の学習を進めていく。		
到達目標	1. 心身の健康を意識し、心と体と頭のバランスを考える。 2. 華道小原流初等科の資格取得。		
使用教材等	ヨガマット、ストレッチポール、小原流テキスト、ノート、花		
授業計画			
第1週	学習の進め方について再確認する。目標の設定。ストレッチヨガの目的を理解する。マットレスの使用法、ストレッチポールの使用法について理解する。		
第2週	学習の進め方について再確認する。フラワーアレンジメント(華道)を学ぶ目的を理解する。華道の歴史、立てるかたちについて復習する。		
第3週	マットレスの使用法、ストレッチポールの使用法についての振り返り。関節をリセットして、正しい姿勢を身に付けられるように筋肉を整える。ストレッチポールを使用して肩甲骨をほぐし体幹を整える。		
第4週	開かたちについて理解を深め、花器剣山に生ける。花の名前を知る。		
第5週	マットレスの使用法、ストレッチポールの使用法についての振り返り。関節をリセットして、正しい姿勢を身に付けられるように筋肉を整える。ストレッチポールを使用して肩甲骨をほぐし体幹を整える。		
第6週	開かたちについて更に理解を深め、自分なりのアレンジメントを加味して花器剣山に生ける。花の名前を知る。振り返りする。		
第7週	マットレスの使用法、ストレッチポールの使用法についての振り返り。関節をリセットして、正しい姿勢を身に付けられるように筋肉を整える。ストレッチポールを使用して肩甲骨をほぐし体幹を整える。		
第8週	開かたちについてのまとめ。振り返りする。自宅や会社の玄関先 部屋に飾りたいと思ってもらえるような作品をつくる。		
第9週	マットレスの使用法、ストレッチポールの使用法についての振り返り。関節をリセットして、正しい姿勢を身に付けられるように筋肉を整える。ストレッチポールを使用して肩甲骨をほぐし体幹を整える。		
第10週	並ぶかたちについて学び、花器剣山に生ける。花の名前を知る。		
第11週	マットレスの使用法、ストレッチポールの使用法についての振り返り。関節をリセットして、正しい姿勢を身に付けられるように筋肉を整える。ストレッチポールを使用して肩甲骨をほぐし体幹を整える。		
第12週	並ぶかたちについて更に理解を深め、自分なりのアレンジメントを加味して花器剣山に生ける。花の名前を知る。		
第13週	マットレスの使用法、ストレッチポールの使用法についての振り返り。関節をリセットして、正しい姿勢を身に付けられるように筋肉を整える。ストレッチポールを使用して肩甲骨をほぐし体幹を整える。		
第14週	並ぶかたちについて学び、花器剣山に生ける。花の名前を知る。		
第15週	マットレスの使用法、ストレッチポールの使用法についての振り返り。関節をリセットして、正しい姿勢を身に付けられるように筋肉を整える。ストレッチポールを使用して肩甲骨をほぐし体幹を整える。		
第16週			
成績評価の方法	授業参加状況 (60%) 提出物 (40%) 100点満点で評価		
学生へのメッセージ	自分に合わせた目標を持って臨んでください。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	ライフプランニング・資金計画Ⅱ	担当教員	大森 弘美
		実務の経験)	有・無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科 1年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	演習 講義	単位数 時間	2単位 30時間
授業の概要	ファイナンシャル・プランニング技能士 2級取得、ファイナンシャル・プランニング技能士 3級の復習。真のファイナンシャル・プランナーとは何かを考えながらライフプランニング・資金計画の全体像を学習する。		
到達目標	1. 健全で質の高いファイナンシャル・プランナーを目指す。 2. ファイナンシャル・プランニング技能士 2級取得。		
使用教材等	FPの教科書 (TAC出版) 問題集 2級 (TAC出版)		
授業計画			
第1週	FPと倫理Ⅱ ライフプランニングの手法Ⅱ		
第2週	教育資金計画Ⅱ 住宅取得資金計画Ⅱ		
第3週	社会保険Ⅱ リタイアメントプランニングⅡ		
第4週	公的年金Ⅱ		
第5週	企業年金Ⅱ		
第6週	中小法人の資金計画Ⅱ		
第7週	カート等Ⅱ まとめ		
第8週	学科試験対策		
第9週	実技試験対策		
第10週	答案練習		
第11週	答案練習		
第12週	答案練習		
第13週	ライフプランニングの振り返り		
第14週	期末試験		
第15週	FPとしての提案		
第16週			
成績評価の方法	試験 (70%)授業参加状況 (20%)提出物 (10%) 100点満点で評価		
学生へのメッセージ	仕事で活用するイメージを持って受講してください。また、毎回目標を持って臨んでください。		
実務経験			

## ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	金融資産運用Ⅱ	担当教員	長尾 由芳
		実務の経験)	有・無
対象学科 学年 コース	総合ビジネス学科 1年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	2単位 30時間
授業の概要	ファイナンシャルプランナーの項目の一つ金融資産運用についてより深い知識を習得する。金融資産に投資することへのメリットやリスクを正しく知る。運用するための指標に関する計算を理解し、実践できるようにする。FP 2級の取得を目指して学習を進めていく。		
到達目標	FP2級を取得する。 ファイナンシャルプランナーとして活躍できるよう実践的なスキルを身に付ける。		
使用教材等	テキストFPの教科書2級 問題集2級 (AG出版)、その他 過去問題		
授業計画			
第1週	1.金融・経済の基本 2.セーフティネットと関連法規の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第2週	3.貯蓄型金融商品 4.債券 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第3週	5.株式 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第4週	6.投資信託 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第5週	7.外貨建て金融商品 8.その他の商品 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第6週	9.ポートフォリオ理論 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第7週	10.金融商品と税金 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う。		
第8週	問題集およびプリントを使用し、実技問題対策を行う。 問題の見方や解き方を身に付ける。		
第9週	問題集およびプリントを使用し、実技問題対策を行う。 問題の見方や解き方を身に付ける。		
第10週	問題集およびプリントを使用し、実技問題対策を行う。 問題の見方や解き方を身に付ける。		
第11週	学科問題および実技問題、全体の苦手分野を把握し克服する。		
第12週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう 練習を行う。合格点を目指す。		
第13週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう 練習を行う。合格点を目指す。		
第14週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう 練習を行う。合格点を目指す。		
第15週	進級試験 (FP2級レベル) 及びその解説。		
第16週			
成績評価の方法	進級試験60%、提出物30%、授業参加態度10%として100点満点で評価する。		
学生へのメッセージ	金財FP2級の検定試験を受けます。合格できるようがんばりましょう。 学期末にプリント等の提出を求めます。日頃から記入と管理をしていきましょう。		
実務経験			



ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	相続・事業承継Ⅱ	担当教員	長尾 由芳
		実務の経験)	有・無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科 1年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	2単位 30時間
授業の概要	ファイナンシャルプランナーの項目の一つ相続・事業承継についてのより深い知識を習得する。より良い相続とは何かを念頭に置きながら節税方法や事業承継など実例とともに身に付ける。FP2級の取得を目指して学習を進めていく。		
到達目標	FP2級を取得する。 ファイナンシャルプランナーとして活躍できるよう実践的なスキルを身に付ける。		
使用教材等	テキストFPの教科書2級・問題集2級（AG出版）、その他 過去問題		
授業計画			
第1週	1-1.相続の基本 の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う		
第2週	1-2.相続の基本②) の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う		
第3週	2-1 相続税 計算の流れ、課税価格の計算方法) の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う		
第4週	2-2.相続税 相続税の総額、税額控除、申告と納税) の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う		
第5週	3.贈与税 贈与税の基本、贈与税の特例、申告と納付) の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う		
第6週	4.財産の評価 土地の評価、特例、土地以外の財産評価) の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う		
第7週	5.相続、事業承継対策 (円滑な相続のための方法) の復習をする。 問題集を使用し、学科問題を行う		
第8週	問題集およびプリントを使用し、実技問題対策を行う 問題の見方や解き方を身に付ける。		
第9週	問題集およびプリントを使用し、実技問題対策を行う 問題の見方や解き方を身に付ける。		
第10週	問題集およびプリントを使用し、実技問題対策を行う 問題の見方や解き方を身に付ける。		
第11週	学科問題および実技問題、全体の苦手分野を把握し克服する。		
第12週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう 練習を行う 合格点を目指す。		
第13週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう 練習を行う。合格点を目指す。		
第14週	過去問題を解き、本番同様時間内に全問題を解き終えるよう 練習を行う。合格点を目指す。		
第15週	進級試験 (FP2級レベル) 及びその解説。		
第16週			
成績評価 の方法	進級試験60%、提出物30%、授業参加態度10%として100点満点で評価する。		
学生への メッセージ	金財FP2級の検定試験を受けます。合格できるようがんばりましょう。 学期末にプリント等の提出を求めます。日頃から記入と管理をしていきましょう。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	不動産Ⅱ	担当教員	佐藤 伸弘
		実務の経験)	有)・無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科1年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義、演習	単位数・時間	2単位・30時間
授業の概要	前期で学んだ不動産分野の基礎知識を確認した上で、より実践的な演習を中心とした深い学習へ発展させます。また、複雑な法体系を分かりやすく説明し、実務の経験を通じ将来の相談業務等に有能な人材を育成します。		
到達目標	FP技能士 2級不動産分野の合格点到達を目指します。		
使用教材等	FPの教科書 2級AFP(TAC出版) FPの問題集 2級AFP(TAC出版) 配布プリント		
授業計画			
第1週	不動産の見方・取引① 過去問演習及び知識の確認テスト		
第2週	不動産の見方・取引② 過去問演習及び知識の確認テスト		
第3週	不動産に関する法令上の制限① 過去問演習及び知識の確認テスト		
第4週	不動産に関する法令上の制限② 過去問演習及び知識の確認テスト		
第5週	不動産の取得・保有にかかる税金① 過去問演習及び知識の確認テスト、試験対策(模擬試験等)		
第6週	不動産の取得・保有にかかる税金② 過去問演習及び知識の確認テスト、試験対策(模擬試験等)		
第7週	譲渡にかかる税金等① 過去問演習及び知識の確認テスト、試験対策(模擬試験等)		
第8週	譲渡にかかる税金等② 過去問演習及び知識の確認テスト、試験対策(模擬試験等)		
第9週	不動産の有効活用① 過去問演習及び知識の確認テスト、試験対策(模擬試験等)		
第10週	不動産の有効活用② 過去問演習及び知識の確認テスト、試験対策(模擬試験等)		
第11週	不動産に関する法律知識の確認、試験対策(模擬試験等)		
第12週	不動産に関する法律知識の確認、試験対策(模擬試験等)		
第13週	不動産の調査、売買契約書の見方、試験対策(模擬試験等)		
第14週	不動産と税金、試験対策(模擬試験等)		
第15週	不動産の有効利用、試験対策(模擬試験等)		
第16週			
成績評価 の方法	期末テスト60% 単元テスト30% 授業態度 10%により総合的に評価します。		
学生への メッセージ	テキスト、問題集を準備ください。		
実務経験	平成22年8月に行政書士事務所を開業し、民事法務(不動産に関する売買・賃貸借契約書の作成及び相談業務等)を受任をしています。具体的な事例を活用しながら、FP技能士2級合格に必要な知識を養います。		

## ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	簿記Ⅱ	担当教員	長尾 由芳・田浦 学
		実務の経験)	有・無
対象学科 学年 コース	総合ビジネス学科 1年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数 時間	4単位 60時間
授業の概要	これまで学んできた簿記の知識を深めるとともに、さらに上級の経理知識を持った社会人となるための高度な会計処理方法を修得する。		
到達目標	日商簿記検定3級を取得する。 社会人になるにあたり、簿記会計の知識を身に付けた有用な人材となる。		
使用教材等	日商簿記3級・2級商業簿記 合格テキスト合格トレーニング (TAC 出版) 日商簿記3級・2級商業簿記 模擬試験問題集 (TAC 出版)		
授業計画			
第1週	模擬問題集により仕訳・個別問題・決算処理問題の解答方法を学ぶ。		
第2週	模擬問題集により仕訳・個別問題・決算処理問題の解答方法を学ぶ。		
第3週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に書き終えるよう練習をする。		
第4週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に書き終えるよう練習をする。		
第5週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に書き終えるよう練習をする。		
第6週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に書き終えるよう練習をする。		
第7週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に書き終えるよう練習をする。		
第8週	日商簿記2級の範囲に入る。 テーマ1 財務諸表 報告式の損益計算書と勘定式の貸借対照表の記入ルールを修得する。		
第9週	テーマ2 商品売買 分記法、売上原価対立法、三分法の違いやそれぞれの処理方法を修得する。		
第10週	テーマ2 商品売買 決算時の商品の評価方法を修得する。		
第11週	テーマ3 現金及び預金 現金過不足について理解し会計処理ができるようになる。銀行勘定調整表を理解する。		
第12週	テーマ4 債権・債務 手形のさまざまな処理方法を理解して会計処理ができるようになる。		
第13週	テーマ5 有価証券 有価証券の売買について会計処理ができるようになる。		
第14週	テーマ5 有価証券 有価証券の決算処理を修得する。		
第15週	進級試験およびその解説。		
第16週			
成績評価の方法	進級試験60%、提出物30%、授業参加態度10%として100点満点で評価する。		
学生へのメッセージ	日商簿記検定3級の検定試験を受験します。また、日商2級に向けた学習も始まります。合格に向けてがんばりましょう。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	インターンシップ実習Ⅲ	担当教員	大森 弘美 橋本 祐二
		実務の経験)	有・無
対象学科 学年 コース	総合ビジネス学科 2年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	2単位・30時間
授業の概要	職場体験を行うことにより、職業理解を深める。合わせてビジネスマナー習得と報告書作成を体験する。また、企業からの課題に取り組み発表を行う。		
到達目標	1. ビジネスマナー習得。 2. 課題発表。		
使用教材等	インターンシップの手引き (レジュメ)		
授業計画			
第1週	事前指導		
第2週	事前指導		
第3週	課題制作		
第4週	課題制作		
第5週	課題制作		
第6週	発表会リハーサル		
第7週	発表会リハーサル		
第8週	インターンシップ実習		
第9週	インターンシップ実習		
第10週	インターンシップ実習		
第11週	事後指導		
第12週	事後指導		
第13週	報告書作成		
第14週	報告書作成		
第15週	プレゼンテーション発表会		
第16週			
成績評価の方法	授業参加状況 (20%) 提出物 (30%) インターンシップ参加度 (50%) 100点満点で評価		
学生へのメッセージ	ビジネスパーソンとしての報告・連絡・相談を行い、就業をイメージして臨んでください。		
実務経験			

## ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	キャリアデザインⅣ	担当教員	大森 弘美
		実務の経験)	有・無
対象学科 学年 コース	総合ビジネス学科 2年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数 時間	2単位.30時間
授業の概要	4月からの社会人生活を円滑にスタートできるように、新入職員・社員が戸惑うマナーや社会のルール、コミュニケーションについて講義や演習を通して身につける。		
到達目標	社会のルールを知り、職業人としての心構えを理解することで入職・入社後のギャップを軽減し、早期離職の予防をする。		
使用教材等	レジュメ		
授業計画			
第1週	様々な職業・仕事・働き方について理解する。		
第2週	社会人（職業人）としての心構えや準備について理解する。		
第3週	職場でのルール・マナー・モラルについて理解する。		
第4週	基本的な職場の1日の流れ（出勤や退勤まで）を理解する。		
第5週	アポイントメント・訪問・来客応対について理解する。名刺交換・お茶出しの実習を行う。		
第6週	電話・メール・FAX・郵便の知識を深める。電話対応の実習を行う。		
第7週	給与・福利厚生や労働条件や労働法について学ぶ。		
第8週	社会人としての付き合い方（冠婚葬祭・忘年会などの宴会マナー）を理解する。		
第9週	時事について新聞やインターネットを利用して調べ、自分の言葉で述べられるようにする。		
第10週	組織・企業が求める能力と早期離職について理解する。		
第11週	社会人となることへの不安・心配への対応について演習を通して対応を学ぶ。		
第12週	仕事で嫌なことがあった時や、仕事を辞めたいと思った場合の対応などを演習を通して学ぶ。		
第13週	社会人になるための心構えについてレポートを提出。		
第14週	社会人になるための心構えについてレポートを提出。		
第15週	社会人になるための心構えについてレポートを提出。		
第16週			
成績評価の方法	レジュメ提出 50% レポート提出 30% 授業参加度 20% の100点満点で評価する。		
学生へのメッセージ	社会へ出る準備をしっかりと行いましょう。		
実務経験			

## ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	プレゼンテーションⅡ	担当教員	橋本 祐二
		実務の経験)	有・無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科 2年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	演習	単位数・時間	2単位 30週
授業の概要	プレゼンテーションについて基礎から学び、本物のビジネスパーソンとしてのプレゼンテーション力を身に付ける。パソコンだけに限らず、自らの力で情報発信できるコミュニケーション力を身に付ける。		
到達目標	1.PowerPointを活用したプレゼンテーション力を身に付ける。 2.パソコンを使用しないプレゼンテーション力、コミュニケーション力を身に付ける。		
使用教材等	配布プリント		
授業計画			
第1週	プレゼンテーションとは何か プレゼンテーションで重要なこと		
第2週	プレゼンテーションの種類 プレゼンテーションの概要		
第3週	プレゼンテーション能力の活用 プレゼンテーションのストーリー		
第4週	資格資料の作成 プレゼンテーションの実際		
第5週	PowerPointを使ったプレゼンテーション資料制作・テクニックを学ぶ		
第6週	PowerPointを使ったプレゼンテーション資料制作		
第7週	PowerPointを使ったプレゼンテーション資料制作・リハーサル		
第8週	PowerPointを使ったプレゼンテーション発表会・実施と反省（試験）		
第9週	就職内定先のプレゼンテーション制作		
第10週	就職内定先のプレゼンテーション制作		
第11週	就職内定先のプレゼンテーション発表会・実施と反省（試験）		
第12週	パソコンを使用しないプレゼンテーションとは		
第13週	パソコンを使用しないプレゼンテーション		
第14週	パソコンを使用しないプレゼンテーション		
第15週	パソコンを使用しないプレゼンテーション発表会・実施と反省（試験）		
第16週			
成績評価の方法	授業参加状況40%・実技30%・提出物30% 100点満点で評価		
学生へのメッセージ	目的意識を持って臨んでください。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	メンタルヘルスⅣ	担当教員	伊藤 俊司 大森 弘美
		実務の経験)	有・無
対象学科 学年 コース	総合ビジネス学科 2年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	演習	単位数 時間	2単位 30時間
授業の概要	1. 心身の健康を意識し、心と体と頭のバランスを考える。 2. 華道小原流本科の資格取得。		
到達目標	1. 心身の健康を意識し、心と体と頭のバランスを考える。 2. 華道小原流本科の資格取得。		
使用教材等	ヨガマット、ストレッチポール、小原流テキスト、ノート、花		
授業計画			
第1週	ガイダンス 学習の進め方について理解する。目標の設定。ストレッチ、筋力トレーニングの目的を理解する。マットレス、ストレッチポールの使用方法を再確認する。		
第2週	ガイダンス 学習の進め方、目的をについて理解する。華道の歴史、かたちについて復習し、花器剣山の他、瓶に生けることができるようになる。回るかたちを学ぶ。		
第3週	用具の使用方法を確認する。関節をリセットして、正しい姿勢を身に付けられるように筋肉を整える。ストレッチポールを使用して肩甲骨をほぐし体幹を整える。		
第4週	回るかたちについて更に理解を深め、花器剣山にスムーズに生けることができるようになる。花の名前を知る。		
第5週	用具の使用方法を確認する。関節をリセット、正しい姿勢になるように筋肉を付ける。ストレッチポールで背骨を意識し、骨盤股関節を中心に体幹を整える。		
第6週	回るかたちについてのまとめ。振り返りをする。自宅や会社の玄関先 部屋に飾りたいと思ってもらえるような作品をつくる。		
第7週	用具の使用方法を確認する。関節をリセット、正しい姿勢になるように筋肉を付ける。ストレッチポールで背骨を意識し、骨盤股関節を中心に体幹を整える。		
第8週	立てるかたちについて学び、瓶に生けることができるようになる。花の名前を知る。		
第9週	用具の使用方法を確認する。関節をリセット、正しい姿勢になるように筋肉を付ける。ストレッチポールで背骨を意識し、骨盤股関節を中心に体幹を整える。		
第10週	立てるかたちについて学び、瓶に生けることができるようになる。花の名前を知る。		
第11週	用具の使用方法を確認する。関節をリセット、正しい姿勢になるように筋肉を付ける。ストレッチポールで背骨を意識し、骨盤股関節を中心に体幹を整える。		
第12週	立てるかたちについて更に理解を深め、瓶にスムーズに生けることができるようになる。花の名前を知る。		
第13週	用具の使用方法を確認する。関節をリセット、正しい姿勢になるように筋肉を付ける。ストレッチポールで背骨を意識し、骨盤股関節を中心に体幹を整える。		
第14週	瓶花についての振り返りをする。自宅や会社の玄関先 部屋に飾りたいと思ってもらえるような作品をつくる。		
第15週	前期の振り返り。関節をリセット、正しい姿勢になるように筋肉を付ける。ストレッチポールで背骨を意識し、骨盤股関節を中心に体幹を整える。		
第16週			
成績評価の方法	授業参加状況 (60%) 提出物 (40%) 100点満点で評価		
学生へのメッセージ	自分に合わせた目標を持って臨んでください。		
実務経験			

## ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	リテールマーケティングⅡ	担当教員	高橋恭子
		実務の経験)	○・無
対象学科・学年 コース	総合ビジネス学科 2年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数 時間	4単位 60時間
授業の概要	仕事をするには必ず顧客目線が大事になります。相手が何を欲しがっていて、それをどのように提供すれば結果に結びつくのか。どんな仕事にも必要となるマーケティングの基礎を、販売士3級の資格試験合格を目指しながら、身につけます。		
到達目標	1販売士3級を取得する 2流通業の特性、在庫管理などのマーチャンダイジング、店舗運営方法の実務、マーケティング、経営管理などの知識を体系的に理解することができるようになる。		
使用教材等	販売士ハンドブック3級対応、販売士リテールマーケティング検定3級問題集 税務経理協会)		
授業計画			
第1週	小売業の類型における 流通における小売業の基本」を理解する。		
第2週	小売業の類型における 組織形態別小売業の基本」を理解する。 問題集 小テストなどで、流通における小売業の基本」の知識を復習する。		
第3週	小売業の類型における 店舗形態別小売業の基本的役割」を理解する。 問題集 小テストなどで、組織形態別小売業の基本」の知識を復習する。		
第4週	小売業の類型における 店舗形態別小売業の基本的役割2」を理解する。 問題集 小テストなどで、店舗形態別小売業の基本的役割」の知識を復習する。		
第5週	小売業の類型における 商業集積の基本」を理解する。 問題集 小テストなどで、店舗形態別小売業の基本的役割2」の知識を復習する。		
第6週	マーチャンダイジングにおける 商品の基本」を理解する。 問題集 小テストなどで、商業集積の基本」の知識を復習する。		
第7週	「マーチャンダイジングの基本」を理解する。 問題集 小テストなどで、商品の基本」の知識を復習する。		
第8週	マーチャンダイジングにおける 商品計画の基本」を理解する。 問題集 小テストなどで、「マーチャンダイジングの基本」の知識を復習する。		
第9週	マーチャンダイジングにおける 販売計画 仕入計画などの基本」を理解する。 問題集 小テストなどで、商品計画の基本」の知識を復習する。		
第10週	マーチャンダイジングにおける 価格設置の基本」を理解する。 問題集 小テストなどで、販売計画 仕入計画などの基本」の知識を復習する。		
第11週	マーチャンダイジングにおける 在庫管理 販売管理の基本」を理解する。 問題集 小テストなどで、価格設定の基本」の知識を復習する。		
第12週	販売経営管理における 販売員の役割・法令知識」を理解する。 問題集 小テストなどで、在庫管理 販売管理の基本」の知識を復習する。		
第13週	販売経営管理における 計数管理・店舗管理の基本」を理解する。 問題集 小テストなどで、販売員の役割・法令知識」の知識を復習する。		
第14週	問題集 小テストなどで、計数管理・店舗管理」の知識を復習する。 販売経営管理の予備試験実施。		
第15週	過去問を理解する。 過去問対策及びその解説。		
第16週			
成績評価の方法	期末試験60%、その他小テストの結果、授業への参加度などの評価40%		
学生へのメッセージ	①マーチャンダイジングの科目では電卓を使います。 ②リテールマーケティング3級検定試験を受験します。		
実務経験	大学卒業後、ローカルテレビ局で番組広報制作、イベントマーケティングなどの仕事に携わる。その後、リビング新聞社にて記事編集 企画プランニングなどの業務を経験。現在は、郡山商工会議所 専門家派遣事業の専門相談委員。1級販売士・登録講師。郡山販売士会会長。販売士資格更新会講師。		



ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	工業簿記Ⅱ	担当教員	田浦 学
		実務の経験)	有・無
対象学科 学年 コース	総合ビジネス学科 2年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数 時間	6単位 90時間
授業の概要	製造業における原価計算及び会計処理に関する知識と技術を習得させ、原価情報を活用する能力と態度を育てる。		
到達目標	製造業における原価計算及び会計処理に関する知識と技術を習得させ、原価の概念について理解させるとともに、原価計算から得られる情報を活用する能力と態度を育てる。		
使用教材等	合格テキスト 日商簿記2級(TAC) 合格トレーニング 日商簿記2級(TAC) 合格問題集 本試験問題集2級(TAC)		
授業計画			
第1週	総合原価計算(V) 組別総合原価計算、等級別総合原価計算		
第2週	財務諸表 勘定連絡図と財務諸表、工企業の財務諸表 標準原価計算(I) 標準原価計算とは、標準原価計算の手続き、原価標準の設定		
第3週	標準原価計算(I) 標準原価の計算、勘定記入の方法 標準原価計算(II) 原価差異の計算、直接材料費差異の分析、直接労務費差異の分析		
第4週	標準原価計算(II) 製造間接費差異の分析、標準原価計算の財務諸表 直接原価計算(I) 全部原価計算と直接原価計算		
第5週	直接原価計算(I) 勘定連絡図、固定費調整 直接原価計算(II) 短期利益計画、CVP分析、原価の固定分解		
第6週	本社工場会計 本社工場会計、工場会計を独立させた場合の記帳方法 問題演習		
第7週	問題演習		
第8週	問題演習		
第9週	問題演習		
第10週	問題演習		
第11週	過去問題、予想問題		
第12週	過去問題、予想問題		
第13週	過去問題、予想問題		
第14週	過去問題、予想問題		
第15週	過去問題、予想問題		
第16週			
成績評価の方法	期末考査(50%)、平常点(小テスト等を含む40%)、授業参加度(10%)		
学生へのメッセージ	原価計算の基本的な考え方と計算方法を理解し、適切に原価を管理できるようにするとともに、工業簿記の基本的な記帳方法を習得しよう。		
実務経験			

## ケイセンビジネス公務員カレッジ 2023年度シラバス

科目名	商業簿記Ⅱ	担当教員	長尾由芳
		実務の経験)	有・無
対象学科 学年 コース	総合ビジネス学科 2年	学期・区分	後期 必修
		授業週数	15週
授業の形式	講義・演習	単位数・時間	6単位 90時間
授業の概要	これまで学んできた簿記の知識を深めるとともに、さらに上級の経理知識を持った社会人となるための高度な会計処理方法を修得する。		
到達目標	日商簿記検定3級・2級を取得する。 社会人になるにあたり、簿記会計の知識を身に付けた有用な人材となる。		
使用教材等	日商簿記3級・2級商業簿記・2級工業簿記 合格テキスト合格トレーニング 模擬問題集 (AC出版) 日商簿記3級・2級 本試験問題集2022AW 対策 (AC出版)		
授業計画			
第1週	模擬問題集により仕訳・個別問題・決算処理問題の解答方法を学ぶ。		
第2週	模擬問題集により仕訳・個別問題・決算処理問題の解答方法を学ぶ。		
第3週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終わるよう練習をする。		
第4週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終わるよう練習をする。		
第5週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終わるよう練習をする。		
第6週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終わるよう練習をする。		
第7週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終わるよう練習をする。		
第8週	上級の検定試験問題の出題傾向を捉え、解答方法を学ぶ。		
第9週	上級の検定試験問題の出題傾向を捉え、解答方法を学ぶ。		
第10週	上級の検定試験問題の出題傾向を捉え、解答方法を学ぶ。		
第11週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終わるよう練習をする。		
第12週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終わるよう練習をする。		
第13週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終わるよう練習をする。		
第14週	過去問題を繰り返し解くことにより、検定試験の問題傾向をつかみ、時間内に解き終わるよう練習をする。		
第15週	卒業試験およびその解説。		
第16週			
成績評価の方法	卒業試験60%、提出物30%、授業参加態度10%として100点満点で評価する。		
学生へのメッセージ	日商簿記検定3級・2級の検定試験を受験します。また、それ以降も全経簿記検定など各自の目標とする検定試験に向けた学習をします。合格に向けてがんばりましょう。		
実務経験			